



# 令和8年度 野木町施政方針

〈ウェルビーイング(幸福度)が高まるまちづくりを推進します〉



野木町長 真瀬 宏子

我が国は、深刻な少子高齢化・人口減少社会に突入しており、地方においては、地域コミュニティの維持、産業の担い手確保、公共交通や医療提供体制の確保など、持続可能な生活基盤の確立が問われています。野木町においても、高齢者が3分の1以上という人口構造の変化は避けられない現実であり、将来にわたって安定的な行政サービスを提供していくためには、施策の選択と集中、効率的・効果的な事業実施が必然のこととなっております。

一方で、本町は、首都圏に近接し、交通利便性を有する立地であり、工業団地を中心に優良産業の集積や、水と緑と人の和に支えられた地域力など、キラリと光る潜在力の可能性は豊かにあると思っています。これらの強みを生かし、若い世代や子育て世代に選ばれるまちづくりを進めるとともに、高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる仕組みを整えていくことが重要であります。

また、国においては、地方創生2.0の考え方のもと、若者・女性にも選ばれる地方の実現、デジタル化促進による効率的な地域課題の解決、関係人口の拡大などが基本姿勢や視点として掲げられております。併せて、こども、子育て支援の総合的な推進、医療・介護の地域包括ケアシステムの深化、国土強靱化、防災・減災、脱炭素の推進など、特に、他自治体と連携して進めるべき施策が示されております。

本町としても、国・県の動向と整合性を保ちつつ、基礎自治体として、町民生活に直結する施策を町民生活の幸福実現のために着実に前進させてまいります。

以上の認識のもと、町民の幸福度、ウェルビーイングが高まるまちづくりを推進するために、戦略的に取り組んでいく施策として、引き続き「安全・安心のまちづくり」「少子高齢化対策」「町の活性化策」の3重点施策を中心に推進を図ってまいります。

## － 予算編成の基本方針 －

新年度の予算案につきましては、国・県の補助金等を出来る限り有効に活用して財源を確保し、重点施策を力強く推進するための予算編成といたしました。

令和8年度一般会計予算(案)は、96億5,500万円とし、昨年度と比較して、2億7,800万円、約2.8%の減となっております。

予算総額につきましては、野木工業団地交差点改良事業費や友沼橋橋脚等長寿命化事業が終了し、その分の差が減額の主な理由となっておりますが、3重点施策は継続して確実に推進するための予算組みとなっております。

他に、4つの特別会計予算(案)の合計は、55億3,022万円となり、昨年度と比較して2億1,432万円、約4.0%の増額となっております。

国民健康保険特別会計は、子ども・子育て支援金の賦課徴収等により増額となり、高齢化の進展に伴う被保険者数の増加により後期高齢者医療特別会計も増額となっております。介護保険特別会計につきましては、近年の保険給付費の増減を踏まえた予算計上を行い、引き続き安定した介護保険事業を行ってまいります。

水道事業会計および下水道事業会計につきましては、地方公営企業法に則し、適正な運営を行ってまいります。また、将来にわたり、安定的な上下水道サービスを維持するため、適正な料金設定と業務の効率化推進に努めることで、持続可能な堅実経営に努めてまいります。

# - 全世代が安心して暮らせるまちづくりを目指して -

## - 野木町の③重点施策 -

問政策課 ☎(57)4101

### ① 安全・安心のまちづくり

#### 防災・災害対策

- ・第5回全町避難訓練
- ・逆川排水機場ストックマネジメント計画に基づく改築工事
- ・自主防災組織支援事業および防災土育成事業
- ・各小学校屋内運動場空調設備設置工事設計業務
- ・川西地区水防拠点整備事業

#### 交通対策

- ・新4号国道アクセス道路整備事業
- ・デマンドタクシー運行事業
- ・自転車乗車用ヘルメット購入費補助

#### 安全・安心策

- ・家庭用防犯対策費補助
- ・防犯カメラ設置費補助
- ・GPS機能付き位置探索システム利用助成
- ・安全安心見守りネットワーク事業
- ・空家等実態調査業務
- ・獣害対策設備設置費補助金

### ② 少子高齢化対策

#### 高齢者支援策

- ・補聴器購入費補助事業
- ・高齢者外出支援タクシー料金助成事業
- ・フレイル予防等の各種教室や講習会の開催
- ・ふれあいサロンや老人クラブ等の継続支援
- ・緊急通報装置の貸与
- ・通院時タクシー料金助成事業
- ・軽度生活援助事業
- ・見守りキーホルダー交付事業
- ・配食サービス
- ・高齢者等のごみ出しサポート事業

#### 子育て支援策

- ・18歳までの医療費無料化
- ・こども誰でも通園制度
- ・妊婦のための支援給付事業
- ・出産祝金
- ・小中学校等入学祝記念品交付
- ・保育園待機児童ゼロの取組

#### 教育環境充実策

- ・非常勤講師、支援員、スクールカウンセラーの配置
- ・GIGAスクール推進
- ・特別支援教育推進事業
- ・ALT全校配置
- ・英語力向上推進リーダーの配置
- ・英検3級検定料補助
- ・学校図書館司書の全校配置
- ・ブックスタート、ブックプラスワン事業
- ・給付型奨学金制度
- ・小中学校給食費全額補助
- ・中学生海外派遣、イングリッシュキャンプ
- ・幼稚園・保育園副食費の保護者負担軽減のための補助

#### 総合相談支援策

- ・総合サポートセンター「ひまわり館」での総合相談事業
- ・こども家庭センターでの相談および家庭支援事業

### ③ 町の活性化策

#### 魅力発見発信事業

- ・ひまわりフェスティバル事業
- ・野木道の駅推進事業
- ・野木町煉瓦窯グランドオープン10周年記念事業
- ・煉瓦窯関連講座等開催
- ・地域おこし協力隊事業
- ・ブランド創出事業
- ・平地林保全利活用事業

#### 農・商・工の活性化

- ・産業祭
- ・農業経営安定化事業、農業次世代人材支援事業、新規就農者支援事業
- ・スタートアップ事業
- ・中小企業融資策
- ・企業誘致奨励関連事業

#### D X推進事業

- ・窓口業務支援システムの運用および書かない窓口業務の拡大等

#### 移住定住の促進

- ・定住促進補助、移住支援金の継続

#### 脱炭素化の促進

- ・太陽光発電システム、蓄電システム、ZEHおよび電気自動車購入費補助
- ・庁舎等照明LED化改修事業

#### 縁結び事業

- ・新生活のスタートアップに係る居住に関する費用助成

#### 健康タウン促進策

- ・肺がん、大腸がん検診の自己負担ゼロ
- ・健康増進事業(健診、健康相談、健康教育、運動教室等)